



©2005 石塚真一/小学館

第 312 号 (令和5年(2023 年)8月 30 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ  
特別隊員

## 島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

～クイズで知ろう！この夏登りたい「長野県内の日本百名山」を安全に踏破するヒント～

過去 3 年間(令和 2～4 年)でとくに遭難者が多かった日本百名山(槍ヶ岳・穂高連峰・白馬岳・常念岳・赤岳)での遭難事例からわかる注意点を、クイズ形式で紹介。

<https://yamahack.com/5782>

### 救助隊長からの「7つのお願い」

夏山シーズン、信州で安全に登山を楽しんでいただくために「7つのお願い」をまとめました。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

信州 山のゲーディング <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>  
を確認し万全の準備で入山を！

### 長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

8 月 4 週は、1 件の死亡遭難を含む 7 件の遭難が発生しました。最近では、40・50 代の登山者による滑落や転倒による遭難が増えています。

また、北アルプス穂高連峰では、滑落による遭難が増えています。

北アルプスの稜線は、登山中にバランスを崩したり、スリップするなど、ちょっとしたミスによって転倒や滑落をすると、場所によっては数百メートル滑落してしまい、最悪の場合命を落としかねません。


集中力が求められる稜線で長時間行動を続けると、疲れが溜まり、体力の消耗や集中力の低下を招きます。こまめに休憩を取り、くさり場やはしご場等の危険箇所を通過する際は、一呼吸を置くなど、落ち着いて行動をしましょう。

登山は、常に危険と隣り合わせのアクティビティです。どんな状況であっても、登山の鉄則「無事下山」を忘れずに安全を心掛けた行動をお願いします。

県内各地では、まだまだ暑い日が続いており、夕方になると、雷雲が湧き出て突発的な豪雨となることもあります。

行動中は、早めに出発し、遅くとも午後 3 時までには目的地に到着できる計画で行動をお願いします。

## 発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
8月21日	北アルプス 奥穂高岳	男	40	死亡	滑落	単独で西穂高岳からジャンダルムを登山中、何らかの原因により滑落
<p>21日、北アルプス奥穂高岳ジャンダルム付近において、付近を登山中の登山者から、落石等の通報を受け、県警ヘリが出動して検索したところ、単独で西穂高岳からジャンダルムを登山中に滑落した男性(40歳)を発見し、救助しましたが、死亡が確認されました。</p>						
8月21日	御嶽山	男	61	負傷	転倒	単独で剣ヶ峰から王滝頂上に向けて八丁ダルミを下山中、バランスを崩し転倒、負傷
<p>単独で御嶽山に入山した男性(61歳)が、20日、剣ヶ峰から王滝頂上に向けて八丁ダルミを下山中、バランスを崩して転倒して、負傷する山岳遭難が発生し、21日、木曽広域消防本部消防署員が出動して、県消防防災ヘリで救助しました。</p>						
8月23日	北アルプス 鹿島槍ヶ岳	女	53	負傷	滑落	2人パーティで山頂付近を縦走中、滑落、負傷
<p>22日から2人パーティで入山した女性(53歳)が、23日、鹿島槍ヶ岳山頂付近を縦走中、滑落して負傷する山岳遭難が発生し、北アルプス北部地区山岳遭難防止対策協会救助隊員及び大町警察署山岳遭難救助隊員が出動し、24日、県警ヘリが出動して救助しました。</p>						
8月23日	北アルプス 唐松岳	男	47	負傷	転倒	単独で山頂から八方池に向けて下山中、スリップし、転倒、負傷
<p>22日から単独で白馬岳に入山した男性(47歳)が、23日、唐松岳山頂を経由して八方池に向けて下山中、スリップし転倒して負傷する山岳遭難が発生し、付近の山小屋従業員が付き添い山小屋へ救助して、24日、県警ヘリが出動して救助しました。</p>						
8月26日	北アルプス 奥穂高岳	女	58	負傷	滑落	2人パーティでザイテングラートを下山中、スリップし滑落、負傷
<p>25日から2人パーティで上高地から入山した女性(58歳)が、26日、奥穂高岳からザイテングラートを下山中、スリップし滑落して負傷する山岳遭難が発生し、長野県山岳遭難防止常駐隊員が出動し、県警ヘリで救助しました。</p>						
						
8月26日	北アルプス 鹿島槍ヶ岳	男	55	負傷	滑落	単独で五竜岳に向けて八峰キレットを縦走中、バランスを崩し滑落、負傷
<p>26日、単独で鹿島槍ヶ岳に入山した男性(55歳)が、五竜岳に向けて八峰キレットを縦走中、バランスを崩し滑落して負傷する山岳遭難が発生し、県警ヘリが出動して救助しました。</p>						

8月26日	苗場山	女	78	負傷	転倒	17人パーティで山頂に向けて登山中、バランスを崩し転倒、負傷
26日、17人パーティで苗場山山頂に向けて登山中の女性(78歳)が、登山道でバランスを崩し転倒して負傷する山岳遭難が発生し、27日、長野県防災ヘリが出動して救助しました。						

令和5年(2023年)中の山岳遭難発生状況(令和5年(2023年)1月1日～8月27日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和5年(2023年)	191	23	3	104	82	212	127
内)単独登山	66	10	0	32	24	66	42
令和4年(2022年)	185	21	2	89	93	205	112
前年同期比	+6	+2	+1	+15	-11	+7	+15
内)単独登山	+7	+1	-1	+10	-3	+7	+10

■山域別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～8月27日)

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	38	19.9%	10	0	17	42
	後立山	44	23.0%	3	2	30	49
	その他	20	10.5%	2	0	8	22
	計	102	53.4%	15	2	55	113
中央アルプス	12	6.3%	0	0	10	5	15
南アルプス	3	1.6%	1	0	0	3	4
八ヶ岳連峰	35	18.3%	2	0	17	20	39
その他の山岳	39	20.4%	5	1	22	13	41
計	191		23	3	104	82	212

■態様別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～8月27日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	53	27.7%	13	0	42	0	55
転倒	48	25.1%	0	0	48	0	48
病気	14	7.3%	2	0	0	12	14
道迷い	17	8.9%	0	0	0	20	20
落石	6	3.1%	1	0	5	0	6
雪崩	3	1.6%	3	0	2	1	6
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	27	14.1%	1	0	0	32	33
不明・他	23	12.0%	3	3	7	17	30
計	191		23	3	104	82	212

■男女別・年齢別比率(令和5年(2023年)1月1日～8月27日)

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	1	5	6	40 27.0%	0	0	0	3	3	13 20.3%	9	53 25.0%
20代	0	0	6	9	15		0	0	3	2	5		20	
30代	3	2	10	4	19		1	0	0	4	5		24	
40代	4	0	10	9	23	50 33.8%	0	0	4	5	9	26 40.6%	32	76 35.8%
50代	5	0	16	6	27		3	0	9	5	17		44	
60代	2	0	20	12	34	58 39.2%	1	0	8	6	15	25 39.1%	49	83 39.2%
70以上	4	1	10	9	24		0	0	7	3	10		34	
計	18	3	73	54	148		5	0	31	28	64		212	
比率	69.8%						30.2%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

\* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp  
までお寄せください。